学校番号	T3017

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	（学）韓国・朝鮮語初級	1	全学年	なし

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この授業では、韓国朝鮮語の「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」の力をつける授業です。韓国朝鮮語の文字であるハングルの成り立ちを知り、ハングルを「書くこと」「読むこと」「正しく発音すること」「聞き取ること」を身につけ、基本的な会話ができるように学習を進めていきます。さらに実践会話へつなぐワークショップを行い、旅行へ行った時に使える韓国・朝鮮語をめざします。授業では積極的に活動に参加しましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【全学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・日本語と異なる母音、子音の違いを理解し、聞き分けることができる。 ・平音、激音、濃音の違いを理解し、聞き分けることができる。 ・ゆっくり、はっきりと発音されれば、短い会話を理解することができる。	・音読で韓国朝鮮語の母音、子音、パッチムを含む文を正しく読むことができる。 ・基礎的なあいさつ、紹介する表現（自己・他己など）、文章を読み、その意味を理解することができる。	・決まった表現や形式を用いて、名前や出身、職業、趣味、好きな物などについて質問したり、質問に答えたりすることができる。	・ハングルの母音と子音を理解し、正確に音読することができる。 ・前もって準備した基本的な語句や表現を用いて自己紹介、他己紹介、趣味、好きな物について発表することができる。	・ハングルの母音と子音を理解し、正しい書き順、正しい形で書くことができる。 ・基本的な単語を正確に書くことができる。 ・基本的な語句や表現を用いて自己紹介、他己紹介、趣味、好きな物について書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の文字や音声、語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。 ・外国語の文字や音声、語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、ごく身近な話題や日常的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や、要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりしている	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	韓国朝鮮語の母音と自己紹介	聞くこと	a: 韓国朝鮮語の母音を理解している。 b: 自己紹介について話しているのを聞いて、その内容を理解している。 c: 自己紹介について話しているのを聞いて、その内容を理解しようとしている。	小テスト
		読むこと	a: 韓国朝鮮語の母音を理解し、正しく発音することができる。 b: 韓国朝鮮語の母音と日本語の母音の違いを捉えながら発音することができる。 c: 音読を通じて、韓国朝鮮語の母音を正しく発音しようとしている。	小テスト （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 自己紹介について、母音の発音に注意しながら基本的な語句や表現を用いて紹介する技能を身につけている。 b: 聞き手に伝わるように、自己紹介について基本的な語句や表現を用いて紹介している。 c: 聞き手に伝わるように、自己紹介について基本的な語句や表現を用いて紹介しようとしている。	発表
		書くこと	a: 韓国朝鮮語の母音を正しい書き順、正しい形で書く技能を身につけている。 b: 読み手に伝わるように、自己紹介について基本的な語句や表現を用いて書いている。 c: 読み手に伝わるように、自己紹介について基本的な語句や表現を用いて書こうとしている。	小テスト ライティング課題
	韓国朝鮮語の子音と友達紹介	聞くこと	a: 韓国朝鮮語の子音を理解している。 b: 友達紹介について話しているのを聞いて、その内容を理解している。 c: 友達紹介について話しているのを聞いて、その内容を理解しようとしている。	小テスト
		読むこと	a: 韓国朝鮮語の子音を理解し、正しく発音することができる。 b: 韓国朝鮮語の子音と母音を組み合わせて、正しく発音することができる。 c: 音読を通じて、平音、激音、濃音を正しく発音しようとしている。	小テスト （リーディング）
		話すこと （やりとり）	a: 友達紹介について、子音の発音に注意しながら基本的な語句や表現を用いて紹介する技能を身につけている。 b: 聞き手に伝わるように、名前や出身、職業などを基本的な語句や表現を用いて話したり聞いたりしている。 c: 聞き手に伝わるように、名前や出身、職業などを基本的な語句や表現を用いて話したり聞いたりしようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 韓国朝鮮語の子音を正しい書き順、正しい形で書く技能を身につけている。 b: 読み手に伝わるように、友達紹介について基本的な語句や表現を用いて書いている。 c: 読み手に伝わるように、友達紹介について基本的な語句や表現を用いて書こうとしている。	小テスト ライティング課題
後期	好きな物について	聞くこと	a:「해요体」について理解している。 b: 他者が好きな物について話しているのを聞いて、その概要や要点を捉えている。 c: 他者が好きな物について話しているのを聞いて、その概要や要点を捉えようとしている。	小テスト
		読むこと	a:「해요体」について理解している。 b: 好きな物について書かれた文章、表現の概要を捉えている。 c: 好きな物について書かれた文章、表現の概要を捉えようとしている。	小テスト （リーディング）
		話すこと （発表）	a:「해요体」を理解し、好きな物について紹介する技能を身につけている。 b: 聞き手に伝わるように、好きな物について基本的な語句や表現を用いて紹介している。 c: 聞き手に伝わるように、好きな物について基本的な語句や表現を用いて紹介しようとしている。	発表
		書くこと	a:「해요体」を理解し、趣味について書く技能を身につけている。 b: 読み手に伝わるように、好きな物について基本的な語句や表現を用いて書いている。	小テスト ライティング課題

			c: 読み手に伝わるように、好きな物について基本的な語句や表現を用いて書こうとしている。	
	食べ物を注文する	聞くこと	a: 聞き手に依頼する表現「〜를/을 주세요」で表す語句の意味や働きを理解している。 b: 食べ物についての説明、注文の仕方など視覚情報を参考にしながら理解している。 c: 食べ物についての説明、注文の仕方など視覚情報を参考にしながら理解しようとしている。	小テスト
		読むこと	a: 聞き手に依頼する表現「〜를/을 주세요」の意味や働きの理解の基に、文章や表現の概要を理解している。 b: 食べ物、注文について書かれた文章、表現の概要を捉えている。 c: 食べ物、注文について書かれた文章、表現の概要を捉えようとしている。	小テスト （リーディング）
		話すこと（やりとり）	a: 聞き手に依頼する表現「〜를/을 주세요」を理解し、食べ物についての説明、食べ物を注文する技能を身につけている。 b: 聞き手に伝わるように、食べ物を注文する場面で基本的な語句や表現を用いて話したり聞いたりしている。 c: 聞き手に伝わるように、食べ物を注文する場面で基本的な語句や表現を用いて話したり聞いたりしようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 聞き手に依頼する表現「〜를/을 주세요」の意味や決まりを理解している。 b: 読み手に伝わるように、好きな食べ物について基本的な語句や表現を用いて書いている。 c: 読み手に伝わるように、好きな食べ物について基本的な語句や表現を用いて書こうとしている。	小テスト ライティング課題

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度